

6

高等学校 芸術科（書道）実技（問題）

(1枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 1 資料1の書跡を臨書しなさい。用紙は、指定の半紙を縦向きに使いなさい。落款は入れないものとします。受験番号と氏名は、鉛筆で左下隅に書きなさい。
- 2 資料2の語句の中から1点を選んで創作しなさい。用紙は、指定の半切（35 cm×135 cm）を使いなさい。用紙の向き、書体、書風は自由とします。落款は、「卯山書 印」、「卯山かく 印」又は「 印」とし、印は、赤色のペンで示しなさい。受験番号と氏名は、鉛筆で左下隅に書きなさい。
- 3 資料3の手紙文を硬筆で書きなさい。用紙は、指定の便箋を使いなさい。筆記用具は、黒または青のボールペン、サインペン等の消せないものを使用することとします。受験番号と氏名は、鉛筆で左下隅に書きなさい。
- 4 資料4のことわざの中から1点選んで、生徒に「漢字仮名交じりの書」の作品を書かせることとします。参考作品として、同じことわざを使い、制作意図、表現効果の異なるものを生徒に示すこととします。縦書き作品1点、横書き作品1点の合計2点を書きなさい。用紙は、指定の半切（35 cm×135 cm）を1/2（35 cm×67.5 cm）に裁断して使いなさい。落款は、「辰湖かく 印」又は「 印」とし、印は、赤色のペンで示しなさい。受験番号と氏名は、鉛筆で左下隅に書きなさい。
- また、解答用紙に示す制作カードを記入して、生徒に配付することとします。縦書き作品、横書き作品それぞれについて、制作意図、表現効果、制作上の留意点を、それぞれ簡潔に書きなさい。

6 高等学校 芸術科 (書道) 実技 (解答用紙)

(1枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

4

制作カード	
縦書き作品	横書き作品
制作意図	制作意図
表現効果	表現効果
制作上の留意点	制作上の留意点

6

高等学校 芸術科（書道）実技（資料）

（4枚のうち1）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

資料1

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

始
建

（「高貞碑」による。）

6

高等学校 芸術科 (書道) 実技 (資料)

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

資料2

草深み分け入りて訪ふ人もあれやふり行く宿の鈴虫の声

山家富貴銀千樹漁夫風流玉一蓑

(「槐安国語」による。)

魚遊水底涼

(宋・陳与義「夏日集葆真池上以綠蔭生昼静賦詩得静字」による。)

(西行「山家集」による。)

6

高等学校 芸術科 (書道) 実技 (資料)

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

資料3

拝啓 若葉が目にしみるころとなりました。先生にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。私は、高校に入学後、引き続き美術部に入学してまいりました。さて、来る六月十日、私の通う高校では、三年ぶりの文化祭を公開で開催することになりました。今は、展示作品の制作に向けて懸命に取り組んでいます。高校で頑張っている姿と作品の成果をぜひ先生にご覧いただきたいと思ひ連絡いたしました。お忙しいとは思いますが、ご来校いただきたくやうお願いいたします。お会いできることを楽しみにしております。時節柄、どうぞご自愛ください。敬具

令和五年五月十二日 広島令子
山口成子先生

6 高等学校 芸術科（書道）実技（資料）

（4枚のうち4）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

資料4

案ずるより産むが易し

備えあれば憂いなし

好きこそ物の上手なれ